JFEスチール東日本製鉄所(千葉地区)における大気環境状況測定結果

H18年度(H18.4~H19.3)

当所敷地境界における大気環境状況につきまして

H18年度は、以下の内容で調査しております。

·測定地点: A、B、C 3地点 (右図参照)

・測定項目: 1)降下ばいじん量

2)悪臭 3)ベンゼン

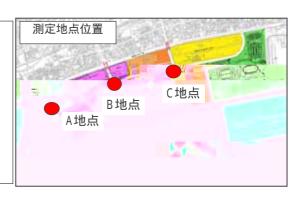
・測定頻度:1)降下ばいじん量:1月単位 2)悪臭:1回/2週間 3)ベンゼン:1回/1週間

なお、各項目の分析業者は、以下のようになっております。

1)降下ばいじん量:日廣産業(株)環境技術センター

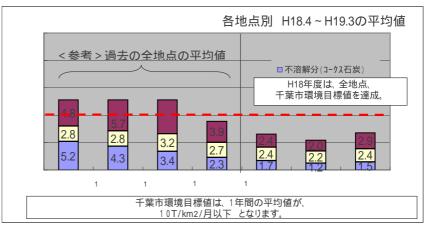
2)悪臭:中外テクノス(株)関東環境技術センター

3)ベンゼン: JFEテクノリサーチ(株)分析·評価事業部 千葉事業所、倉敷事業所



1)降下ばいじん量





- · 2 不溶解分(土砂分等)には、蘇我臨海部地区内の解体、造成等基盤整備工事等の 要因が含まれる。
- ・ 3 溶解分:ナトリウム、マグネシウム等の可溶成分。海域からの飛来する塩分が主体。

2)悪臭

臭気濃度測定結果

/ //	ンベス///ス/パンパニパー												
		H18.4	H18.5	H18.6	H18.7	H18.8	H18.9	H18.10	H18.11	H18.12	H19.1	H19.2	H19.3
A 地 点	N数	2	5	4	4	2	2	2	2	2	2	2	2
	協定値(4)達成数	2	5	4	4	2	2	2	2	2	2	2	2
	臭気濃度最大値	19	10未満	10未満	17	10未満	10未満	14	19	10未満	10未満	10未満	10未満
	臭気濃度最小値	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満						
B地点	N数	4	5	4	4	2	2	2	2	2	2	2	2
	協定値(4)達成数	4	5	4	4	2	2	2	2	2	2	2	2
	臭気濃度最大値	10未満	13	10未満	10未満	10未満	10未満	17	10未満	10未満	19	10未満	10未満
	臭気濃度最小値	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満						
C地点	N数	4	5	4	4	2	2	2	2	2	2	2	2
	協定値(4)達成数	4	5	4	4	2	2	2	2	2	2	2	2
			10未満			10未満		12			10未満		12
						10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
	4 悪臭の協定値は、敷地境界20以下です。												

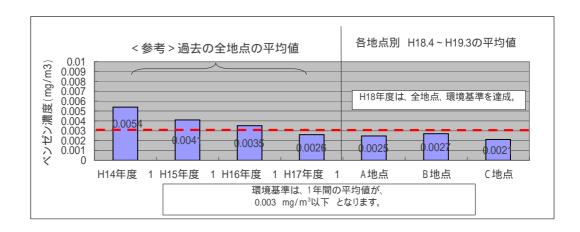
<参考>過去の全地点の測定値

H14	H15	H16	H17
年度 1	年度 1	年度 1	年度 1
40	40	288	392
38	37	286	392
62	49	27	20
10未満	10未満	10未満	10未満
	年度 ₁ 40 38 62	年度 1 年度 1 40 40 38 37 62 49	年度 1 年度 1 年度 1 40 40 288 38 37 286 62 49 27

3)ベンゼン

各地点 ベンゼン濃度平均値

A地点:H18.5~H19.3における N=48の平均値 B地点:H18.4~H19.3における N=52の平均値 C地点:H18.4~H19.3における N=52の平均値



【備考】